

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	
1																	<様式10-1>	
2			令和7年度 児童館事業年間活動報告書													桂川児童館		
3			参加人数															
4			活動名	実施回数	乳幼児	小1～3年 自由来館 学童クラブ	小4～6年 自由来館 学童クラブ	中学生	大人	ボランティア 中学生 大学生 大人	合計	内 容				成 果 と 課 題		
5																		
6			(4) ボードゲームクラブ	19		97	9	38	3						3	150	オセロ・将棋・マンカラのルールを理解し、ブロック大会に向けて練習をした。	1年を通して練習しクラブ内で勝負もした。ブロック大会にも出場し、入賞することができた子もいた。
7			(4) スポーツクラブ	19		56	17	22	1							96	体を使い、ジャンル問わず色々なスポーツに挑戦した。	ソフト積み木やトランポリンを使ってトライアスロンをしたり、卓球・バドミントン等多様なスポーツに楽しんだ。勝敗や時間を計り勝負もした。どのようにすれば勝てるか子ども自身で考えていた。運動神経のバラつきと学年差があるので、同じスポーツをするには限界があった。
8			(3) エコの日	12		100	723	15	95							933	毎月エコの日を16日とし、ごみの分別や裏紙を利用した遊び、地域の方から寄付していただいたおもちゃで遊んだり、廃材等を利用した遊びを提案した。	裏紙などを利用して遊ぶことは、館内の雑紙の廃棄が少なくなり、エコにつながったと思うが、何枚も使えることですぐにごみにしてしまい結局無駄に使っている姿も見受けられたので枚数を定めたり、身近にあるエコ活動はどのようなものがあるか子どもたちが考え、伝えられる機会を設けられたら良い。
9			(3) 避難訓練	10	62	54	811	29	101	2	10					1069	毎月16日を避難訓練の日とし、火災、地震、防犯、水害、不審者など、想定する災害ごとに避難訓練を実施した。また、職員のみ消防訓練を毎月実施することで、各災害の火災における初期消火ができるようにした。	最近では、メディアなどでも防災について取り上げられることも多く、防災意識の高い子が多いが、実際に起きた時の混乱を考えクイズを出題し、例えば外で地震が起きた時はどのように行動すればよいか、身近に起こりうる想定で意識を高めた。人数の関係でなかなか難しいとは思いますが、応用型の避難訓練や避難経路の確認を取り入れていく。
10			(4) むりえクラブ	21		118	60	30	2							210	各々が一番リラックスできる状態で、楽しくむりえをする。小学校のお祭りにクラブとして作品を展示した。	一つのむりえ(りんご)を何週にもかけて塗り、段階を踏んでいくことに本格的な塗り方を教えた。紙以外のむりえ(プラバン・筆文字)も好評だった。
11			(4) 手芸クラブ	18		50	2	117	31							200	器用不器用があるので、出来上がりが個性的になる子もいたが、作品に愛着がわき満足していた。裁縫ができない子が多く苦労した。決められたものより、絵を書いたり粘土工作をしたり自分の発想で作る方がどんどんアイデアがわき、上手にできていた。	
12			(7) 中高生のあそびば	18						46						46	中高生世代の居場所として、児童館を知ってもらい、気軽に遊びに来てもらう為、卒館生を中心として口コミで来館を促した。主に遊戯室の開放や、職員と話を楽しんだりした。	卒館生が中心として遊びに来てくれ、近況報告や遊びをしながら時間つぶしをするなど有効的に利用している姿が見られた。多い時には8人程で来ることもある。しかし、初見で来てくれる子供はなかなかいない現状である。
13			(3) エコ工作	10		40	81	17	23							161	ペットボトルキャップを細かく切りアイロンで溶かして好きな形に切り、カサチャームを作った。	梅雨時期ということもあり、子どもたちが実際に自分のカサに付けている姿も見られた。キャップは20種類の色の中から好きな色を選んで作った。1人1人個性が出て、出来上がったものを見て満足していた。
14			(2) 児童館オセロ大会	1		14	5	10	2							31	勝ち抜きトーナメント戦によるオセロ大会。上位入賞者は西京ブロックオセロ大会へ児童館代表選手として参加できる。	対局を通じて、集中力や観察力を鍛え、他者と競い合うことで、称賛する心や感謝する心を育てることができた。
15			(3) お買い物ごっこ	2		33	178	29	27							267	お買い物ごっこは身近な体験に対する興味や関心を育て、お店でのマナーやお金の管理と正しい使い方を学ぶ。	お店屋さん役に3年生、そのほかの子どもたちがお客さんになることで、身近な体験に対する興味や関心を育て、お店でのマナーや接客、お金の管理と正しい使い方を学んだ。
16			(2) 西京ブロックオセロ大会	1			1	1	2							4	勝ち抜きトーナメント戦によるオセロ大会。上位入賞者は西京ブロックオセロ大会へ児童館代表選手として参加できる。	対局を通じて、集中力や観察力を鍛え、他者と競い合うことで、称賛する心や敗れ心や負けを育てることができた。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
38		推 進 活 動															
39																	
40																	
41																	
42																	
43																	
44																	
45																	
46																	
47																	
48			合 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
49																	
50			子ども育成機能 合 計	202	67	725	2745	376	415	53	15	0	0	3	4399		
51																	
52																	
53	*注 基本活動は、指針に基づき(2)遊びの教室活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進(7)思春期児童の活動支援に分類して記入すること。																
54	推進活動は、指針に基づき(9)地域を知る活動(10)移動児童館活動に分類して記入すること。																
55	指定活動は、指定児童館のみ別途報告すること。																

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U
27			子どもの年齢		件数	受 理 及 び 相 談 経 路					件数		相 談 内 容			件数	つないだ機関等			件数
28			乳児			児童館にて直接受理							健全育成問題				児童相談所			
29			幼児			児童相談所							家庭養育問題				保健所			
30			小1～3年(自由来館)			保健所							成長・発達問題				子ども支援センター			
31			小1～3年(学童)			子ども支援センター							教育問題				幼稚園・保育園			
32		(3)子育て家庭相談・援助	小4～6年(自由来館)			主任児童委員							非行・問題行動				小学校			
33		活動	小4～6年(学童)			その他							その他				中学校			
34			中学生			{ }							{ }				総合支援学校			
35			高校生																	
36			件数 計		0	-					0		-			0	-			0
37			グループ名			構成人数		活 動 内 容					育 成 ・ 支 援 内 容			成 果 と 課 題				
38			あひろの親子			5～10人		親子あそびや子育て講話・絵本の読み聞かせなど、季節あそびを中心とし、親子のニーズに沿った内容を実施。					・活動場所の提供 ・広報協力 ・活動への参加			工作や、クッキングなど利用者が楽しく参加できていると感じる。12月で活動を終了された。				
39		(4)子育てグループを育成・支援する活動																		
40			活動名			実施回数		活 動 内 容					成 果 と 課 題							
41		推進活動	(5)子育てと健全育成に関する啓発活動																	
42																				
43																				
44																				
45																				
46																				
47																				
48																				
49																				
50																				
51																				
52																				
53																				
54																				
55																				
56		※注 基本活動は、指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動〔①乳幼児クラブ活動 ②乳幼児の広場活動〕(2)家族参加を促す活動に分類して記入すること。																		

活動名	実施回数	主催	参加人数						連携団体	成果と課題		
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生			大人	合計
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ					
あひるの親子	6	母親サークル あひるの親子	18							33	母親サークル あひるの親子	今年度から、活動内容に簡単なクッキングなどが加わり利用者も楽しく参加されている姿が見られる。
西京一斉清掃	1	桂川学区自治連合会		5		2		10	43	60	桂川PTA各種団体	地域の方々や各種団体の皆様といつも利用している上桂公園の美化活動に参加できた。今後もきれいに使用させていただくとともに一斉清掃にも参加していく。
親子であそぼう	10	桂川民生児童委員協議会	106							180	桂川学区 民生児童委員協議会	職員主導で参加する活動があり、児童館を利用していただくことで、地域と交流しながら乳幼児親子の支援を行うことができている。
西京こどもまつり	1	公益社団法人 京都市児童館学童連盟 西京ブロック 第48回西京こどもまつり 実行委員会									西京区社会福祉協議会 西京区民生児童委員協議会	雨天の為、中止。
いっぽっぽ	4	西京区子育て ネットワーク連絡会	60							114		児童館を周知し、利用を促すために連携して企画を組むことで乳幼児親子への支援を行うことができていた。また、行事などの来館にもつながっている。
保健センター見守り	1	西京保健センター	7						7	21	西京ブロック 児童館・学童保育所	検診で保健センターの来られた乳幼児親子に児童館を知ってもらい、利用につなげられた。
敬老交流会	1	桂川児童館			6	1	3			35	デイサービス上桂の郷	学童児童が上桂の郷の出向きけん玉ダンスをし、一緒におやつを食べて交流した。利用者の方にとっても喜んでもらった。課題としては、双方職員が話し合う機会が少ないので、児童館主体でコーナーを考えた方がスムーズに行くのではないかと感じた。
桂ふれあいステージ	1	桂地域生徒指導 連絡協議会			6		2			8	西京少年補導委員会	ステージ発表でけん玉ステップをした。初参加だった。子どもたちは緊張していた様子だったが、拍手をもらい自信をもってやり切っていた。地域の方との交流ができた。課題としては、外部への情報発信が少なく保護者への説明が不十分だった。
地域ステーション研修 (親子でhappy!コンサート)	1	桂川児童館	28					1		43	こぐま上野保育園 桂川学区民生児童協議会	吹奏楽団京都ムジークフェラインによる音楽会をした。赤ちゃんや保育園児が喜ぶ参加型音楽会だったのもあり、満足度が高かった。
地域ステーション会議	1	桂川児童館								5	桂川小学校 桂中学校 こぐま上野保育園 希保育園 京都にじこども園 桂川自治連合会 桂川学区民生児童協議会 桂川学区社会福祉協議会 西京区はぐくみ室 西京区社協	顔の見えるつながりを目指して各機関、自己紹介をし、各機関の現状等(問題点や解決点)を共有できた。ステーション事業としての昨年度からの取組から今年度の取組内容(案)や方向性を話し合えた。

(1)地域住民との交流を促進する活動

地域福祉促進機能

基	本	福	社	活	機	能	活動内容		活動人数				成果と課題				
							中高生	大学生	大人	合計	中高生	大学生	大人	合計			
							1	桂川学区自治連合会 桂川児童館	56	143	9	78	2	43	643	桂川小学校 桂中学校 桂川自治連合会 桂川学区民生児童協議会	準備段階から地域の方々やPTAの方々と密にコンタクトが取れ、スムーズに当日を迎えることができた。当日もオープニングの手話歌・ダンス・けん玉発表は盛り上がり、コーナーあそびもたくさんのお客様で大盛況で終わることができた。課題としては、コーナーによっては混んでいることもあり、すいている方へ促す必要がある。また缶バッチの場所はぬいすスペースをもっと広く確保する必要がある。
							1	明治安田 「お金のはなし」		1	8	1	2	12	明治安田生命	小学生対象にお金の使い方や大切さをお話ししてくださった。大事だとわかっていてもなかなか細かく教えてもらう事もないので、子どもたちも真剣に聞いていた。	
							合計	—	275	149	29	82	9	54	50	1154	
				(2) ボランティア活動の推進													
							合計		0	0	0	0					
							連携団体等	連携内容				成果と課題					
							桂川学区自治連合会	児童館便りの配布 児童館運営についての参加 西京区一斉清掃への参加 桂川まつりwith桂川じどうかんまつりへの運営協力				桂川まつりwith桂川じどうかんまつりを合同で開催することとなり、企画段階から協力し、大盛況で終わることができた。また西京く一斉清掃への参加は、地域に根ざした児童館運営を実施していくためにも今後とも積極的に参加していく。					
							桂川民生児童委員協議会	児童館だより配布 桂川まつりwith桂川じどうかんまつりへの運営協力				桂川学区児童民生委員主催の子育て支援サークル親子であそぼうを通して、児童館職員と地域とのつながりを深められるきっかけとなっている。より良い運営をするためにも今後も協力していく。					
							桂川児童館運営協力会	児童館だより配布 児童館運営についての総会参加				地域に根ざした児童館運営をするためにも基盤づくりからご協力いただきご理解を得て、運営することができている。					
							西京少年補導委員会桂川支部	児童館だより配布				地域に根ざした児童館運営をするためにも基盤づくりからご協力いただきご理解を得て、運営することができている。					
							桂川体育振興会	児童館だより配布 児童館運営についての総会参加				地域に根ざした児童館運営をするためにも基盤づくりからご協力いただきご理解を得て、運営することができている。また学童お楽しみ会として体育館の借用にご協力をいただいている。					

(3)地域との連携を
促進する活動

上桂公園愛護協会	西京一斉清掃への参加	西京一斉清掃に参加し、連携を図っている。
桂川小学校 桂川小学校PTA	児童館だより配布 児童館運営についての総会参加 桂川こどもまつりへの運営協力	日頃から分室として小学校の空き教室を借用させていただいている。運動場などの遊び場も提供していただき、学童運営においてご理解とご協力をいただいている。またPTAの方々と桂川まつりwith桂川じどうかんまつりでのお手伝いにご協力をいただいた。人手があった分、スムーズに進めることができた。
桂中学校	児童館だより配布 児童館運営についての総会参加 生き方チャレンジ体験受け入れ 中高生世代と赤ちゃんととの交流事業への参加	運営協力会に参加していただき、運営方針にご協力いただいている。生き方探求・チャレンジ体験や中高生と赤ちゃんの交流活動などを通して児童との関わりを持つことができ、児童館事業にご理解をいただいている。
京都こどもにじこども園	地域子育てステーション会議への参加	地域子育てステーション会議にご参加いただき、情報共有することができている。
こぐま上野保育園	地域子育てステーション会議への参加	地域子育てステーション会議にご参加いただき、情報共有することができている。
希（のぞみ）保育園	地域子育てステーション会議への参加	地域子育てステーション会議にご参加いただき、情報共有することができている。
西京区社協協議会	児童館だより配布	児童館事業にご理解とご協力をいただいている。
西京区子どもはぐくみ室	児童館だより配布 児童館運営についての総会参加 行事の案内	日頃から乳幼児親子向けのイベント等を広報に協力をいただいている。また西京区子育てネットワーク連絡会を通して、地域の乳幼児親子への支援を協力しながら取り組むことができている。
デイサービス 上桂の里	敬老の日のイベント企画・実施	学童児童が上桂の郷の出向きけん玉ダンスをし、一緒におやつを食べて交流した。利用者の方にとっても喜んでもらった。課題としては、双方職員が話し合う機会が少ないので、児童館主体でコーナーを考えた方がスムーズに行くのではないかと感じた。
西京区老人福祉センター	児童館だより配布	児童館事業にご理解とご協力をいただいている。
つどいの広場いっぽ	西京区子育てネットワーク連絡会での連携 いっぽぽ企画の協賛	児童館とつどいの広場いっぽの利用者のつながりを深めるため、コラボ企画や児童館でのイベントなどを通して地域の乳幼児親子のつながりが広がっている。今後も協力し合い乳幼児親子の支援等を継続して続けていきたい。

A	B	C	D	E	F	G	
1						<様式10-5>	
2		令和7年度	児童館事業年間活動報告書			桂川児童館	
3							
4	広報物の種類	発行頻度	広報対象	広報方法	広報内容	成果と課題	
5							
6	児童館だより	毎月1回	・児童館利用者 ・地域各種団体 ・小学校全児童	・手渡し	毎月の行事予定や先月の取組等を掲載する。	乳幼児親子から小学校、HP、地域諸団体まで幅広く広報することで、児童館のPR手段として活用することができている。	
7	げんきっこクラブ通信	毎月1回	・げんきっこクラブ登録者	・手渡し	毎月の行事予定やお知らせをする。	毎月、来月の予定を伝えることで、保護者の意識づけを行うことができる。	
8	げんきっこクラブ募集だより	年1回	・児童館利用者 ・西京区役所子どもはぐくみ室 ・つどいの広場いっぽ	・手渡し ・掲示板	次年度の幼児登録制クラブの申し込みを案内する。	地域の方々だけでなく、幅広い乳幼児親子への児童館を認知し、利用していただけるように掲示板やHPを使って参加を促している。	
9	桂川児童館利用案内	常時	・初めての児童館利用者	・手渡し	児童館の事業内容や取り組み等を載せたパンフレットを渡し、児童館案内をする。	パンフレットを見せて館内を案内することで、気軽に遊んでもらえる場所として伝えることができ、児童館の利用につながっている。	
10	行事のポスター・チラシ	常時	・児童館利用者 ・地域各種団体	・手渡し ・掲示板	行事を行うにあたって、チラシやポスターを作り、集客ツールとして広報する。	地域の方が児童館のイベントへ気軽に参加していただけるよう広報することで、集客ツールになっている。	
11	広	中高生と赤ちゃんの交流活動	年1回	・児童館利用者 ・西京区役所子どもはぐくみ室	・手渡し ・掲示板	中高生と赤ちゃんの触れ合う機会を作り、中高生にとっては将来大人になったときに育児をするにあたって少しでも不安が軽減できるよう、対話（乳幼児の母親）やふれあいあそびなどをする。	日頃から児童館を利用してくださる乳幼児親子さんに協力を募り、中高生が赤ちゃんとふれあい、命の尊さを学ぶ機会を作ることができている。定期的に行うことが経験としては良いが、中高生のスケジュールと合わないこともあり、難しいことが課題である。
12		桂川まつりwith 桂川児童館こどもまつり	年1回	・児童館利用者 ・地域各種団体	・手渡し ・掲示板	桂川こどもまつりを企画し、地域各種団体と連携し、当日までに準備を進めていく。地域と児童館のつながりをアピールしていく。	地域のまつりも合同で開催することで参加者も増え、大盛況だった。また児童館の取組等を披露することで子どもたちも達成感を得ることができた。
13	報						
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20	活						
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27	動						
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							